



小山企業株式会社（倉庫業、運送業）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
小山 嘉一郎

【経営理念】

- ・可能性を求め、限りなきチャレンジを展開すると共に技術革新を進め、流通サービスを通じて社会に貢献する。
- ・あらゆる目標に向かってスクラムを組み、生きがいのある会社を作ると共に社員と会社の相互反映をめざし、ベターライフの実現に努める。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

- 運送部門の着実な成長および保管スペースの拡大を両輪に年率9%程度の成長を目指す。
- ・目標売上：100億
 - ・倉庫事業68億、運送事業32億
 - ・達成目標年：2034年

課題

- ・取引先（荷主）と連携した「共同配送」の推進。
- ・新たな物流拠点の設置。千葉県内での拠点新設を計画。
- ・継続的な合理化・省力化設備投資による業務効率化→競争力の維持、向上による新規取引先（荷主）の獲得。
- ・計数管理の高度化による、適切な経営資源の配分。

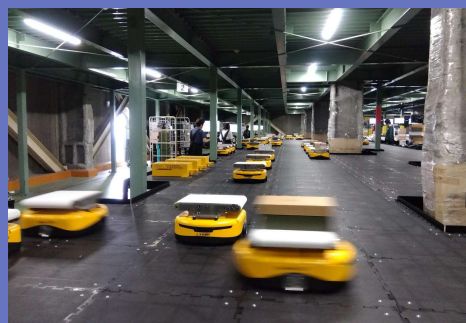
売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・運送関連会社の吸収合併
2027年に運送関連会社2社を当社が吸収合併（売上ベースで9億円程度）。
- ・千葉県での拠点設置。
当社は1都3県で物流サービスを提供しているが、千葉県には拠点がなく、業務の多くを外部企業に依存している。千葉県に拠点を設置することで、1都3県を自社拠点で網羅し、事業拡大に柔軟に対応できる体制を構築する。
- ・物流の要衝である戸田地区における拠点の集約、機能高度化。

実施体制

- ・現在の物流拠点は埼玉県に6か所、神奈川県に1か所、今後千葉県への進出を計画しており、8拠点で1都3県を網羅する。
- ・物流において今後ますます重要性を増してくる運送について、社長直轄の輸送事業部を新設。
- ・営業・倉庫・運送・システム部門による横断的な推進会議を設置。施策の進捗を定期的に確認し、課題に応じて人員・予算を機動的に配分する。



自動仕分けロボット

- 本社所在地：埼玉県戸田市氷川町
- 事業概要：倉庫業、運送業
- 常時使用する従業員：180名
(2026年5月時点)
- 現在の売上高：49億円
(2026年5月期)
- 法人番号：4030001020255
- Web：<https://kym.co.jp/>

売上高100億円実現に向けた成長戦略

- ・運送部門強化の柱として、当社では数年前から「共同配送」に取り組んでいる。

目的：積載率の向上、車両・運行数の削減、ドライバー不足への対応、CO₂排出量の削減

共同配送はオペレーションが複雑になり課題が多いため、当社では独自に『集配・配送システム』を開発し、効率的でヒューマンエラーを極力排除できる仕組みを構築。

- ・倉庫事業の現在の保管面積は約6万坪。これを10万坪程度まで拡大する計画。

運送事業に付随した保管業務の獲得や、ITシステムの優位性を生かした営業活動により新規顧客を開拓。優位性のある倉庫物件は積極的に仕入れ（購入、賃借の両方）を行っていく。

- ・継続したシステム投資の実施。

物流業界における競争力の根源は機器・ITシステム投資であると考え、自動仕分けロボット、自動化機器、各種ソフトウェア等を継続して導入。単に合理化を追求するだけでなく、従業員の負荷軽減にもつながる施策を継続実施していくことで、適正数の人員を確保し成長につなげていく。

